

# 足尾鉄道100年

## (足尾線～わたらせ渓谷鐵道へ)

わたらせ渓谷鐵道の前身である足尾鐵道は、足尾銅山の貨物輸送を目的として1911(明治44)年4月15日に下新田～大間々間で開業しました。その後、神土(現・神戸)まで、沢入まで、足尾までと部分開業を重ね、1914(大正3)年8月26日に足尾本山まで全通しました。最初に開業した下新田～大間々間が、まもなく2011(平成23)年4月15日に開業100年目を迎えるのを皮切りに、2014(平成26)年8月26日まで開業100年目ラッシュが続きます。

足尾鐵道～国鉄～JR～わたらせ渓谷鐵道と続いた鐵路は、貨物輸送から観光客輸送へと形を変えながら、今なお輝き続けています。

区 間	開業日	100年目
下新田*1～大間々 【初開業】	1911年 明治44年 4月15日	2011年 平成23年 4月15日
大間々～神土	1912年 大正元年 9月 5日	2012年 平成24年 9月 5日
神土～沢入	1912年 大正元年 11月11日	2012年 平成24年 11月11日
沢入～足尾	1912年 大正元年 12月31日	2012年 平成24年 12月31日
足尾～足尾本山*2 【全線開通】	1914年 大正3年 8月26日	2014年 平成26年 8月26日

※1918(大正7)年6月1日 足尾鐵道は国有化(買収)され、全線国鉄足尾線となる。

\*1 桐生～下新田間は国鉄両毛線

\*2 足尾本山駅は貨物専用駅で、昭和62年3月31日に廃止